

# 第60回国民体育大会剣道競技結果

第1試合場			
確認	本部記録	戦評	記録
	宮本	片山	芦田

## (成年男子)

平成17年10月25日(火)		第5試合	1回戦 2回戦 3回戦 4回戦 準決勝戦 3位決定戦 決勝戦							
主審	都道府県	順	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	勝者数	総本数	勝敗
野口慎一郎	福島	氏名	佐藤	田崎	増井	武藤	吉崎	3	5	
		試合	1 反相 則殺 2 則殺 3 1回回 延長	1 反相 則殺 2 則殺 3 1回回 延長	1 反相 則殺 2 則殺 3 1回回	1 反相 則殺 2 則殺 3 1回回	1 反相 則殺 2 則殺 3 1回回			
副審	山口	経過	3 反相 則殺 2 則殺 1 回回	3 反相 則殺 2 則殺 1 回回	3 反相 則殺 2 則殺 1 1回回	3 反相 則殺 2 則殺 1 1回回	3 反相 則殺 2 則殺 1 1回回	1	3	×
大嶽將文 茂田敏夫		氏名	砂川	鹿毛	友弘	吉田	重枝			
時間			12分 40秒	8分 29秒	0分 25秒	3分 30秒	5分 00秒			

戦評  
昨年度の国体では1回戦で敗退している福島と山口。今年は是非とも初戦突破を狙う両チームである。先鋒戦、山口砂川が優位に試合を運ぶが延長戦となる。福島佐藤が粘り、狙いすましたように小手を決め先行した。次鋒戦も延長となり、軽快な動きを見せる山口鹿毛の足の止まった所を福島田崎が逃さず小手を捉えた。中堅戦、開始早々山口友弘が面を決め、さらに二本目は小手と速攻で連取し踏ん張りを見せた。副将戦、落ち着いてじっくり攻める山口吉田に福島武藤が跳び込み面を決め、さらに見事な小手を切り二本勝とした。勝負のついた大将戦、両者息詰まる間合いの攻防から、満を持して福島吉崎の放った引き小手が決まった。負けじと終了時間の合図と同時に山口重枝の引き面が炸裂し引き分けとなった。結果3：1と大差になったが、内容では終始押しぎみに試合を展開した山口の健闘が光った。